2020年10月21日

吸収合併に係る事前開示書面
（会社法第794条第１項及び会社法施行規則第191条に定める書面）

東京都新宿区四谷二丁目12番５号
株式会社アクトコール
代表取締役　福地 泰

当社は、2020年12月１日（以下「本効力発生日」といいます。）をその効力が生じる日とし、当社を吸収合併存続会社、株式会社アクトクロス（以下「アクトクロス」といいます。）を吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」といいます。）を実施いたします。本合併について、会社法第794条第１項及び会社法施行規則第191条に基づき開示すべき事項は以下のとおりです。

１．　吸収合併契約の内容
　別紙１のとおりです。

２．　会社法第749条第１項第２号及び第３号に掲げる事項についての定め又は定めがないことの相当性に関する事項
　アクトクロスは、当社の完全子会社であり発行済株式全てを当社が所有しているため、本合併に際しては株式の発行及び金銭等の交付を行いません。

３．　会社法第749条第１項第４号及び第５号に掲げる事項についての定めの相当性に関する事項
　該当事項はございません。

４．　吸収合併消滅会社についての事項
（１）　吸収合併消滅会社の最終事業年度に係る計算書類等の内容
　別紙２のとおりです。

（２）　吸収合併消滅会社の最終事業年度の末日後の日を臨時決算日とする臨時計算書類等があるときは、当該臨時計算書類等の内容
　別紙３のとおりです。

（３） 吸収合併消滅会社において最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容

① 剰余金の配当

アクトクロスは、2020 年 10 月８日付けで剰余金を配当することを決議いたしました。

(ア)配当財産の種類及び帳簿価額の総額

金銭　　金 10,000,000 円

(イ)株主に対する配当財産の割当てに関する事項

１株あたり金 25,000 円を割り当てる。

５． 吸収合併存続会社の最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容

（１）会社分割による子会社設立

当社は、2020 年８月 24 日開催の取締役会において、当社のコールセンター事業を会社分割し、株式会社 TSUNAGU に承継することを決議し、2020 年 10 月１日に以下のとおり会社分割を行いました。

会社分割の要旨

① 会社分割の日程

取締役会決議日　　2020 年８月 24 日

効力発生日　　2020 年 10 月１日

② 会社分割の方式

当社を分割会社とし、設立する新設会社である株式会社 TSUNAGU を承継会社とする新設分割（簡易新設分割）により行いました。

③ 会社分割に係る株式の割当ての内容等

新設会社が会社分割に際して発行する普通株式 200 株全てを当社に割当て交付します。

④ 新設会社が承継する権利義務

新設会社は、当社のコールセンターサービス事業に係る資産、負債、雇用契約その他の権利及び契約上の地位を分割計画に定める範囲において承継します。

（２） 株式追加取得によるアクトクロスの完全子会社化

当社は、以下のとおり、当社の連結子会社であるアクトクロスの全株式を追加取得し、完全子会社化いたしました。

① 完全子会社の名称及び事業内容

子会社の名称　　株式会社アクトクロス

事業内容　　緊急駆けつけ等ライフラインサービスの販売

② 株式取得の要旨

(ア)異動前の所有株式数　204 株（議決権の数：204 個、所有割合：51.0%）

(イ)株式取得の方式

株式会社光通信からの株式譲渡

(ウ)取得株式数　196 株（議決権の数：196 個、所有割合：49.0%）

(エ)取得価額　　12 百万円

(オ)異動後の所有株式数　400 株（議決権の数：400 個、所有割合：100.0%）

(カ)株式取得日　2020 年 10 月 9 日

6． 吸収合併が効力を生ずる日以後における吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項

本効力発生日後の当社の資産の額は、負債の額を十分に上回ることが見込まれます。また、本合併後の当社の収益状況及びキャッシュ・フローの状況について、当社の債務の履行に支障を及ぼすような事態は、現在のところ予測されておりません。従いまして、本件合併後における当社の債務について履行の見込みがあると判断いたします。

以上

別紙１（吸収合併契約の内容）



吸収合併契約書

株式会社アクトコール（以下「甲」という。）及び株式会社アクトクロス（以下「乙」という。）は、次のとおり吸収合併契約（以下「本契約」という。）を締結する。

第1条（吸収合併の方法）
甲及び乙は、本契約に定めるところにより、甲を吸収合併存続会社、乙を吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」という。）を行い、甲は、本合併により乙の権利義務の全部を承継する。

第2条（商号及び住所）
甲及び乙の商号及び住所は、以下のとおりである。

(1) 甲の商号及び住所
商号：株式会社アクトコール
住所：東京都新宿区四谷二丁目 12 番 5 号

(2) 乙の商号及び住所
商号：株式会社アクトクロス
住所：東京都新宿区四谷二丁目 12 番 5 号

第3条（本効力発生日）
1. 本合併がその効力を生ずる日（以下「本効力発生日」という。）は、2020 年 12 月 1 日とする。
2. 甲及び乙は、本合併の手続進行上の必要性その他の事由により必要がある場合には、協議の上、本効力発生日を変更することができる。

第4条（本合併に際して交付する金銭等及びその割当てに関する事項）
甲は、本合併に際して、乙の株主に対して、その有する株式に代わる金銭その他の財産を交付しない。

第5条（甲の増加する資本金及び準備金等の額）
本合併により甲の資本金及び準備金の額は増加しない。

第6条（合併承認決議）
1. 甲は、会社法第 796 条第 2 項の規定により、本契約及び本合併について株主総会の決議による承認を受けることなく、本合併を行う。
2. 乙は、会社法第 784 条第 1 項の規定により、本契約及び本合併について株主総会の決議による承認を受けることなく、本合併を行う。

第7条（会社財産の承継）
乙は、甲に対し、本効力発生日において、乙の一切の資産及び負債並びにその他の権利義務を引き継ぐ。

第8条（本合併の条件の変更及び本合併の中止）
甲及び乙は、本契約締結日後本効力発生日に至るまでの間において、甲又は乙の財産状態又は経営状態に重大な変更が生じた場合、本合併の実行に重大な支障となる事態が生じ又は明らかとなった場合、その他本契約の目的の達成が困難となった場合は、協議の上、本合併の条件その他本契約の内容を変更し、又は本契約を解除することができる。

第9条（本契約の効力）
1. 本契約は、本合併の実行のために必要な法令に定める関係官庁の承認等が得られなかった場合には、その効力を失う。
2. 本合併の効力は、甲及び株式会社光通信の間で締結された 2020 年 10 月 9 日付株式譲渡契約に基づく乙株式 196 株の譲渡の効力が生じ、本効力発生日の前日までに甲が乙の発行済株式の全部を保有することとなることを条件として、生じるものとする。

第10条（協議事項）
本契約に定める事項のほか、本合併に必要な事項は、本契約の趣旨に則り、甲及び乙が協議し合意の上、これを定める。

本契約締結の証として本書 1 通を作成し、甲及び乙が記名押印のうえ、甲が原本を、乙はその写しを保管するものとする。

2020 年 10 月 9 日

甲：東京都新宿区四谷二丁目 12 番 5 号
株式会社アクトコール
代表取締役社長　福地 泰

乙：東京都新宿区四谷二丁目 12 番 5 号
株式会社アクトクロス
代表取締役　柘植 純史

別紙２（吸収合併消滅会社の最終事業年度に係る計算書類等）

第１期

決算報告書

自　2019年　2月　　1日

至　2019年　11月　30日

1. 事業報告 …… 1

2. 貸借対照表 …… 3

3. 損益計算書 …… 4

4. 株主資本等変動計算書 …… 5

5. 個別注記表 …… 6

6. 附属明細書 …… 7

株式会社アクトクロス

事業報告

（自　2019年　2月　1日
至　2019年　11月 30日）

1.　株式会社の状況に関する重要事項

（1）　株式会社の状況に関する事項

①　事業の経過及びその成果

当事業年度のわが国経済については、景気は輸出中心に弱さが長引いているものの、緩やかに回復しております。先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等に留意する必要があります。

このような状況のなか、事業設立年度となる当事業年度においては、電力、ウォーターサーバー、緊急駆けつけサービス等の営業基盤の構築に注力いたしました。当社の当事業年度の売上高は16,368千円、経常利益10,774千円となりました。

②　直近事業年度の財産および損益の状況

（単位：円）

	第1期 （当事業年度）
売上高	16,368,103
経常利益	10,774,926
当期純利益	7,534,817
1株当たり当期純利益	18,837
純資産	27,534,817
総資産	36,843,454

③　主要な営業所（2019 年 11 月 30 日現在）

本社　：　東京都新宿区

④　使用人の状況（2019 年 11 月 30 日現在）

使用人数	前期末比増減数
－名	－名

⑤　重要な親会社の状況（2019 年 11 月 30 日現在）

会社名	議決権比率（間接被所有割合）
株式会社アクトコール	51%（－）

(2)　株式会社の株式に関する事項（2019 年 11 月 30 日現在）

①　発行可能株式総数　1,600 株

②　発行済株式の総数　400 株

③　株主数　2 名

④　大株主

株主名	持株数
株式会社アクトコール	204 株
株式会社光通信	196 株

(3)　株式会社の会社役員に関する事項（2019 年 11 月 30 日現在）

地位	氏名	他法人の重要な兼職の状況
代表取締役社長	柘植　純史	株式会社アクトコール　代表取締役副社長
取　締　役	福地　泰	株式会社アクトコール　代表取締役社長 株式会社インサイト　代表取締役社長 株式会社イーガイア　取締役 株式会社 IS review　代表取締役
取　締　役	前田　由紀子	株式会社アクトコール　商品企画ユニット部長
監　査　役	高橋　砂衣	株式会社アクトコール　執行役員CFO

貸　借　対　照　表

（2019 年 11 月 30 日 現在）

［単位:円］

資　産　の　部		負　債　の　部	
科　目	金　額	科　目	金　額
【流動資産】	**31,830,577**	**【流動負債】**	**9,308,637**
現金預金	17,477,141	買掛金	3,168,653
売掛金	13,412,056	未払金	1,550,680
未収入金	941,380	未払法人税等	3,240,100
		未払消費税	1,339,700
【固定資産】	**5,012,877**	預り金	9,504
有形固定資産	－	**【固定負債】**	－
無形固定資産	－	負　債　合　計	**9,308,637**
		【株主資本】	**27,534,817**
投資その他の資産	5,012,877	【資本金】	20,000,000
投資有価証券	5,000,000	【資本剰余金】	－
敷金及び保証金	12,877	【資本準備金】	－
		【その他資本剰余金】	－
		【利益剰余金】	7,534,817
		【利益準備金】	－
		【その他利益剰余金】	7,534,817
		【繰越利益剰余金】	7,534,817
		純　資　産　合　計	27,534,817
資　産　合　計	**36,843,454**	負債･純資産合計	**36,843,454**

損　益　計　算　書

（自:2019 年 2 月 1 日　至:2019 年 11 月 30 日）

［単位:円］

科　　目	金　　額	
【売上高】		**16,368,103**
【売上原価】		**－**
【売上総利益】		**16,368,103**
【販売費及び一般管理費】		**5,593,494**
営　業　利　益		**10,774,609**
【営業外収益】		**317**
受取利息	61	
雑収入	256	
【営業外費用】		**－**
経　常　利　益		**10,774,926**
【特別利益】		**－**
【特別損失】		**－**
税引前当期純利益		**10,774,926**
法人税、住民税及び事業税		**3,240,109**
当　期　純　利　益		**7,534,817**

株主資本変動計算書

（自　2019年2月1日　至　2019年11月30日）　　単位：円

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	株主資本合計	
当期首残高	－	－	－	－	－	－	－	－
当期変動額								
新株の発行	20,000,000						20,000,000	20,000,000
当期純利益					7,534,817	7,534,817	7,534,817	7,534,817
当期変動額合計	20,000,000				7,534,817	7,534,817	27,534,817	27,534,817
当期末残高	20,000,000	－	－	－	7,534,817	7,534,817	27,534,817	27,534,817

個 別 注 記 表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 消費税等の処理方法

消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。

貸借対照表に関する注記

1. 関係会社に対する金銭債権、債務は次のとおりであります。

短期金銭債務	3,885 千円

損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

売上高	－ 千円
売上原価	－ 千円
営業取引以外の取引による取引高	1,500 千円

株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末日における発行済株式の数	400 株

1株当たり情報に関する注記

(1) 1 株当たり純資産額	68,837 円 04 銭
(2) 1 株当たり当期純利益	18,837 円 04 銭

重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

附 属 明 細 書

販売費及び一般管理費の明細

（単位:円）

科　　目	金　　額
役員報酬	3,375,000
消耗品費	16,917
地代家賃	117,000
租税公課	379,765
通信費	15,000
支払手数料	189,812
業務委託料	1,500,000
合　　計	**5,593,494**

監査役の監査報告書(謄本)

監　査　報　告　書

監査役は、2019年２月１日から2019年11月30日までの第１期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告致します。

１．監査の方法及びその内容

監査役は、取締役と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社において業務及び財産の状況を調査致しました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討致しました。

２．監査の結果

（１）事業報告等の監査結果

①　事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。

②　取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（２）計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

2020年２月18日

株式会社アクトクロス

監査役　高橋　砂衣　㊞

別紙３（吸収合併消滅会社の最終事業年度の末日後の日を臨時決算日とする臨時計算書類等）

臨時決算報告書

自 2019 年 12 月 1 日

至 2020 年 8 月 31 日

株式会社アクトクロス

東京都新宿区四谷二丁目 12 番 5 号

貸　借　対　照　表

（2020年8月31日現在）

（単位：円）

科目	金額	科目	金額
（資　産　の　部）		（負　債　の　部）	
流動資産	**39,470,898**	**流動負債**	**8,469,738**
現金及び預金	35,741,849	買掛金	1,014,166
売掛金	2,208,578	未払金	2,061,201
前払費用	3,285	未払費用	19,952
未収入金	630,300	未払法人税等	2,823,988
仮払法人税等	24	預り金	77,220
仮払消費税	886,862	賞与引当金	167,500
固定資産	**5,446,408**	仮受消費税	266,329
有形固定資産	**0**	未払消費税	2,039,382
無形固定資産	**0**	**固定負債**	**0**
投資その他の資産	**5,446,408**	**負債合計**	**8,469,738**
投資有価証券	5,000,000	（純資産の部）	
敷金及び保証金	31,312	**株主資本**	**36,447,568**
繰延税金資産	415,096	**資本金**	**20,000,000**
繰延資産	**0**	**資本剰余金**	**0**
		資本準備金	0
		その他資本剰余金	0
		利益剰余金	**16,447,568**
		その他利益剰余金	16,447,568
		繰越利益剰余金	16,447,568
		評価・換算差額等	**0**
		新株予約権	**0**
		純資産合計	**36,447,568**
資産合計	**44,917,306**	**負債・純資産合計**	**44,917,306**

損　益　計　算　書

（2019年12月１日から
2020年8月31日まで）

（単位：円）

科目	金額	
売上高		**24,709,140**
売上原価		**0**
売上総利益		**24,709,140**
販売費及び一般管理費		**11,546,731**
営業利益		**13,162,409**
営業外収益		
受取利息	246	
		246
営業外費用		
		0
経常利益		**13,162,655**
特別利益		
特別損失		
税引前当期純損失		**13,162,655**
法人税、住民税及び事業税	4,665,000	
法人税等調整額	-415,096	4,249,904
当期純利益		**8,912,751**

販売管理費及び一般管理費の明細

（単位：円）

科目	金額
役員報酬	5,884,998
給与手当	2,719,488
賞与	293,125
賞与引当金繰入額	167,500
通勤交通費	138,048
法定福利費	9,976
福利厚生費	25,368
消耗品費	1,600
地代家賃	195,000
保険料	2,120
保守費	64,802
租税公課	13,574
旅費交通費	16,518
通信費	54,535
支払手数料	92,505
広告宣伝費	67,574
業務委託料	1,800,000
合計	11,546,731

監査役の監査報告書(謄本)

臨時計算書類に係る監査報告書

監査役は、2019 年 12 月 1 日から 2020 年 8 月 31 日までの臨時会計年度に係る臨時計算書類（臨時貸借対照表及び臨時損益計算書）を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告致します。

１．監査の方法及びその内容

監査役は、取締役から臨時計算書類について報告を受け、必要に応じて説明を求め、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該臨時会計年度に係る臨時計算書類について検討致しました。

２．監査の結果

臨時計算書類は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2020 年 10 月 8 日

株式会社アクトクロス

監 査 役　　鈴 木　　良助　㊞